

SRC研修コース

SRCのための調査活用セミナー

～開催結果のご報告～

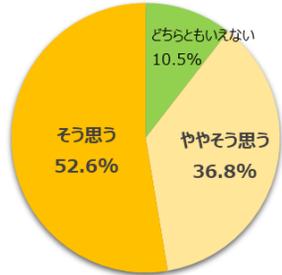
●開催日:2021年11月18日(木)
 ●会場:Web開催
 ●講師:(公社)国際経済労働研究所
 研究員 向井 有理子

この度は「SRCのための調査活用セミナー」にご参加いただき、誠にありがとうございました。
 セミナー終了後に参加者の皆様にご記入いただいたアンケートをまとめましたので、開催結果としてご報告いたします
 (出席者:27人 回答者数:19人)

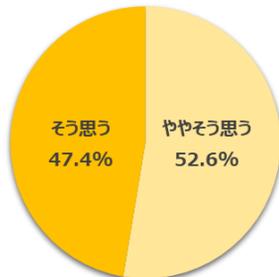
アンケート集計

感想コメント (気づき・ご意見)

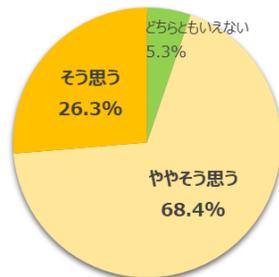
今回のセミナーへの期待は大きかったですか？



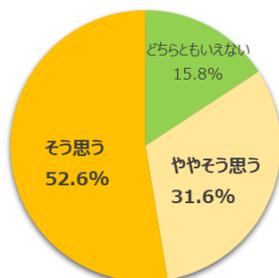
講師のレクチャーはわかりやすかったですか？



セミナー全体として満足されましたか？



今後同様のセミナーがあれば、他の組合員(役員)も参加させたいですか？



- 弊組が実施する既存のアンケート票について、**回答を誘導をしていると感じる設問があると気づいた**。また、**アクションにつなげるためのヒントをもらうことができた**。
- 設問の仕方一つで色々な解釈や無意味な調査になり得るため、**慎重に設定する必要があると認識**することが出来た。
- 調査結果の悪い点をそのまま改善指標とせず、**具体的な問題点をヒアリングする際のツールとすべき**という点が印象に残りました。
- 設問設計からアクションまで、**一貫して考慮して取り組む意識が向上した**。
- 社会的現実は変えられることを、**様々な事例を通して深く理解することが出来ました**。意識調査を行う際に役立てたいと思います。
- 設問を検討するところが最も重要であり、**アクションまでを見据えた仮説・モデルを立てておく必要がある**ことが印象に残りました。
- 組合活動における調査だけでなく、**業務においても調査する機会はあると考えられますので、大いに役立てたい**と思います。
- しっかりと分析し、その分析結果を基に**アクションを起こすことの大切さを改めて学びました**。
- 調査結果の分析の際に、**活かしたい**と思います。
- 他労組の事例や都度提示いただいた**具体例が分かりやすく勉強になりました**。
- グループワークは他組織と交流でき有意義**です。可能であれば、もう少し時間が欲しいです。

セミナー配信の様子



その他にも多くのご意見をいただきました。ありがとうございました。



【事務局より】今回のセミナーは、12組織27名の方にご参加いただきました。今年からグループワークを交えたプログラムに改編して開催しましたが、他組織との交流を有意義に感じていただけたようでうれしい限りです。今後も定期開催をしていく予定です。まだ受講されていない役員の方にぜひお勧めいただけると幸いです。(来春5・6月頃予定)

株式会社 応用社会心理学研究所
 (事務局:末田、藤原)
 〒540-0031
 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5F
 Tel:06-6941-2171 Fax:06-6941-2081

